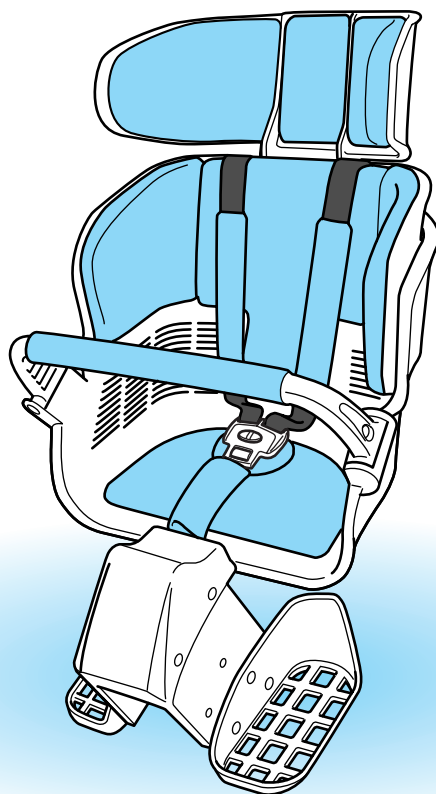


自転車を安全で快適にご使用いただくために！

# エンジェルリヤシート取扱説明書

このたびは当社の製品をお買い上げいただきまして、  
ありがとうございます。



## — 目 次 —

- 警告表示について ..... 1
- 各部の名称 ..... 1
- チャイルドシートの操作方法 ..... 2
- 安全な使い方 ..... 6

## 警告表示

警告表示は危険度・重要度の程度に応じて次の区分で表示しています。これらを守らないと事故につながったり、ケガをしたり、自転車がこわれるなどのおそれがあります。

### 表示の意味



**警告**

この表示の欄は、取り扱いを誤った場合、使用者が「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、取り扱いを誤った場合、使用者が「傷害を負ったり、物的損害を負う可能性が想定される」内容です。



**禁止**

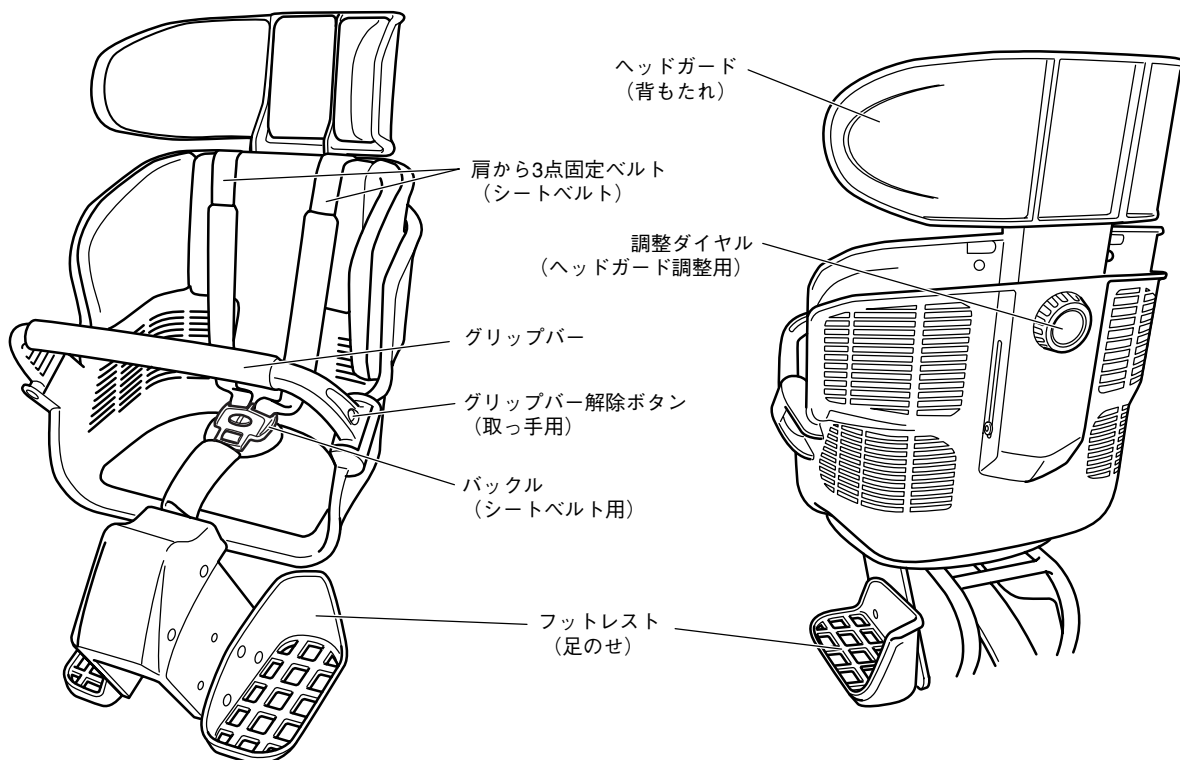
この表示の欄は、「安全上してはいけない危険行為および保証範囲外の行為を表す」内容です。



**強制**

この表示の欄は、「使用者に必ず実行していただく」内容です。

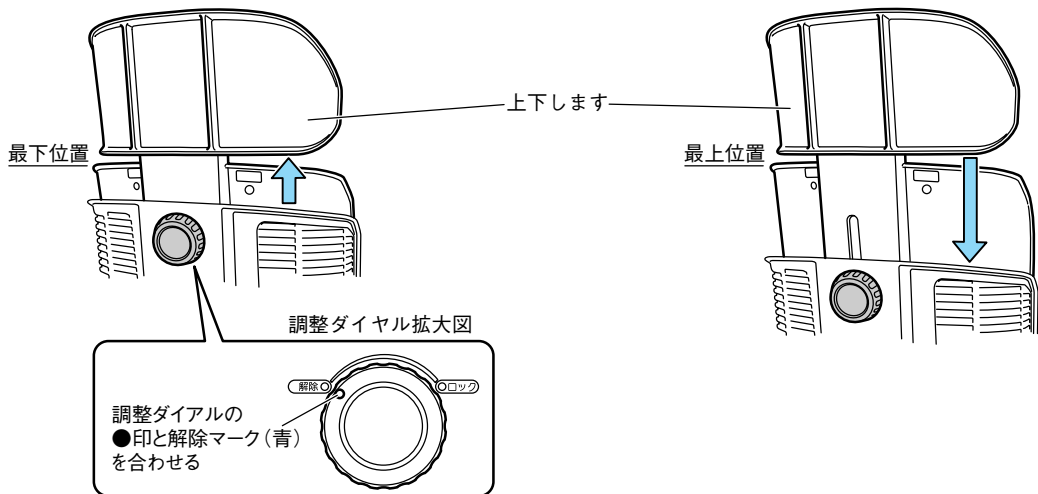
## 各部の名称



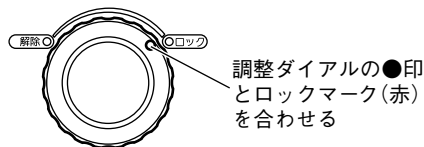
# チャイルドシートの操作方法

## ■ヘッドガード(背もたれ)の使い方

- ヘッドガードはお子様の体格に合わせて高さを調整してください(可動範囲は約10cm)。
- 調整ダイヤルを『解除』の位置にするとヘッドガードを上下することができます。



- 調整ダイヤルを『ロック』の位置にするとヘッドガードを固定することができます。

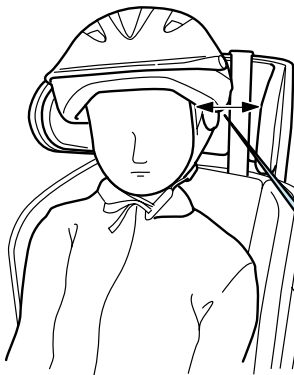


⚠ 走行時は必ず『ロック』位置にしてください。

ヘッドガードを上げるとき

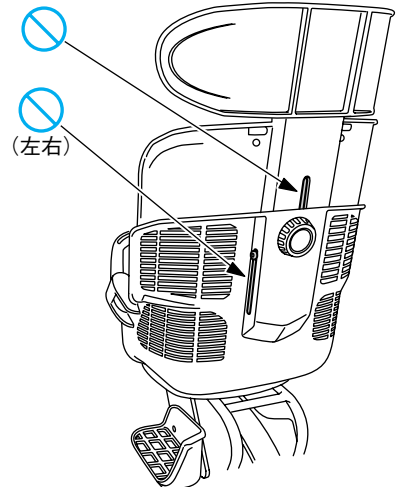


⚠ ヘッドガード調整時のポイント



ヘッドガードをお子様の側頭部に合わせる

ヘッドガードを下げるとき

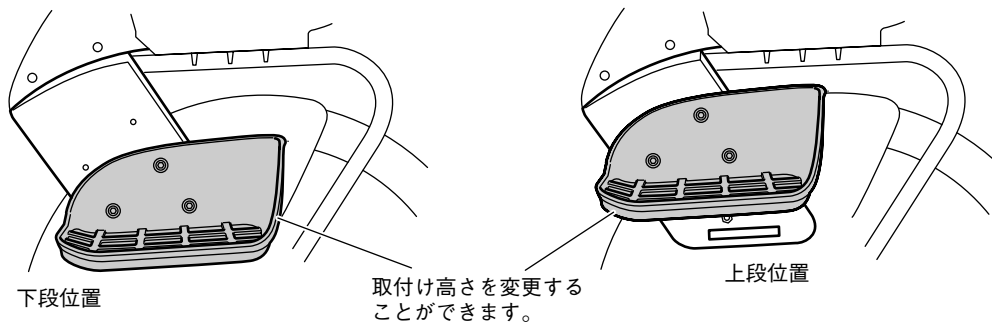


⚠ 警告

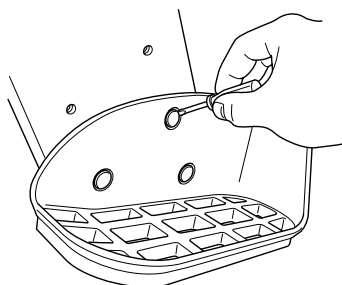
- → で指した隙間に指をはさまないようにご注意ください。
- お子様を乗せている時は、お子様の手などを隙間にはさまないようにご注意ください。

## ■フットレスト(足のせ)の高さ変更方法

- フットレストはお子様の体格に合わせて高さを変更することができます。(上下二段階)

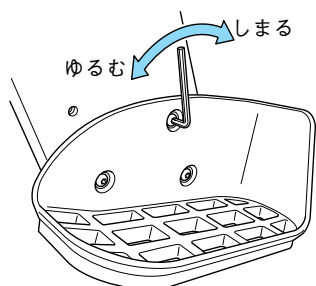


- 高さ変更の際はキャップを外し、ボルトをアーレンキー（六角レンチ）で外してください。



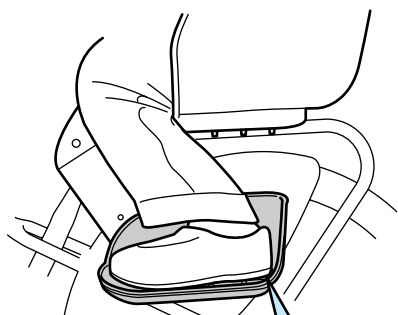
- フットレストのキャップをマイナスドライバなどで外します。

⚠ ケガをしないようにご注意ください。

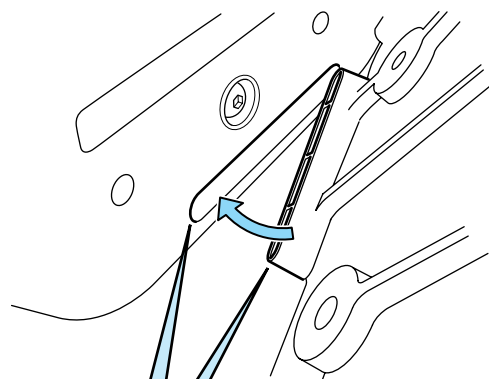


- 4mmアーレンキーでボルトをゆるめて抜きます。  
3ヶ所のボルトを抜くとフットレストが外せます。

### ⚠ フットレスト高さ変更時のポイント



お子様のかかとがしっかり着く位置に合わせる



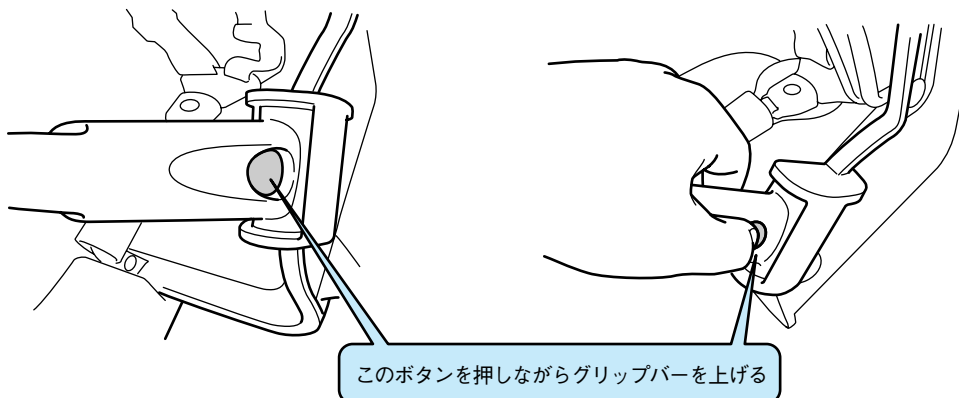
フットレストの凸部とチャイルドシート本体の長穴をしっかりと合わせてからボルトを締める

- 締付トルク：4～5N・m  
(40～50kgf・cm)

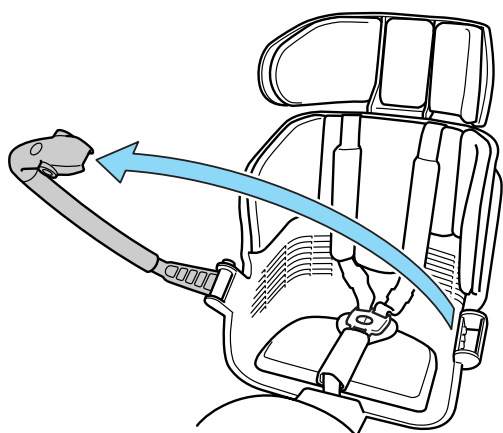
⚠ 取付高さ変更後は必ずフットレストが確実に固定されているか確認してください。

## ■子供用グリップバー(取っ手)の使い方

- お子様を乗せた時には子供用グリップバーを確実にロックしてください。
- 駐輪中も子供用グリップバーをロックしてください。



閉じるときはボタンが『カチッ』と音がするまでグリップバーを押し込んでください

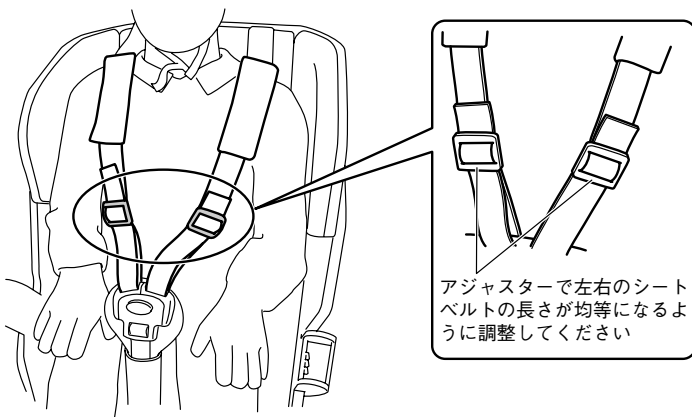


グリップバーを上げた状態

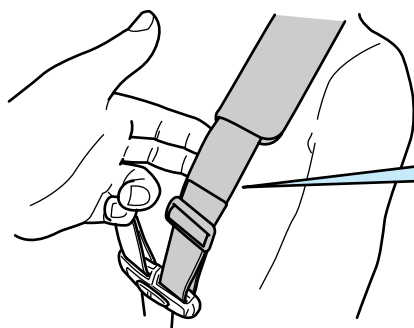
- ⚠ このままの状態で駐輪しないでください。他の人などにぶつかるおそれがあります。
- ⚠ グリップバーに物をぶらさげたり、お子様がぶらさがらない様にしてください。こわれるおそれがあります。

## ■シートベルトの使い方

- シートベルトはお子様の体格や服装に合せて長さを調整してください。
- お子様を乗せた時には必ずシートベルトを装着してください。
- お子様を乗せていない時でもシートベルトのバックルをはめるようにしてください。  
(バタツキ防止のため)

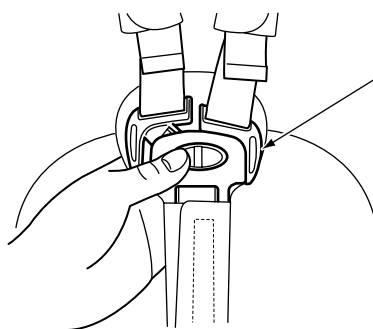
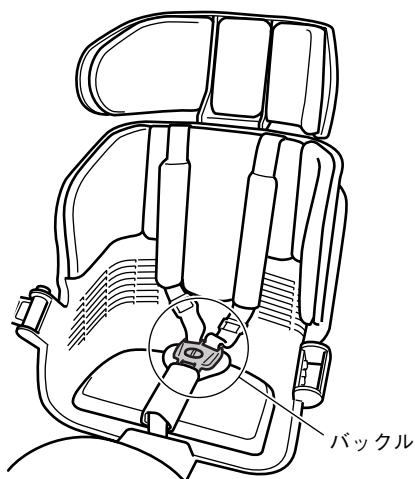


### ⚠ シートベルト調整時のポイント



シートベルトとお子様の間に  
指が軽く入る程度に調整して  
ください

- バックルは左右別々に取り外すことができます。
- バックルは股下部にあります。



バックル解除ボタンは  
左右別々に作動します。

右のバックルを外す時は  
ボタンの右半分を押して  
ください。

シートベルトを装着する時はボタンが『カチッ』と音  
がするまでバックルを押し込んでください

## ■お子様の乗車の目安について

- 使用年齢範囲は、個人差がありますが、2歳以上から6歳未満まで。
- 身長84cm～114cm、体重20Kgまで。

### ⚠ 警告

- 上記範囲以上のお子様を乗せると自転車の安定性が損なわれる恐れがあります。  
安全に運転が出来ることをご確認の上、ご使用ください。
- 上記範囲外のお子様(小さいお子様を含む)のご使用の場合は、チャイルドシートの安全性が  
発揮出来ない場合がありますので、適正範囲内でご使用ください。
- お子様をチャイルドシートに乗車させましたら、必ずシートベルト及びグリップバーはロッ  
クしてください。

### お願い

チャイルドシートご使用時には、チャイルドシート股下部に書いてある警告文を良くお読みにな  
ってからご使用ください。

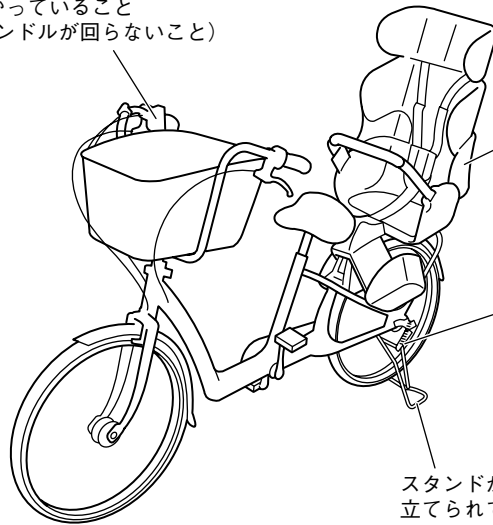
## 安全な使い方

### ■お子様をチャイルドシートに乗せる前に確認してください

#### ⚠ 警告

- スタンドが安定した状態で立っているか確認してください。(スタンドのロックがかかっていることも確認してください)
- テモトデロックがかかっているか確認してください。

テモトデロックが  
かかっていること  
(ハンドルが回らないこと)



チャイルドシートが  
確実に固定されていること  
(ガタがないこと)

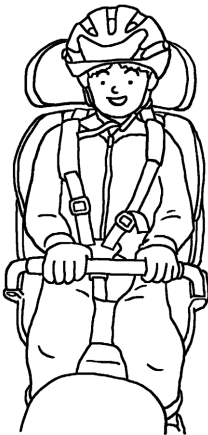
スタンドのロックが  
かかっていること

スタンドが安定した状態で  
立てられていること

### ■お子様をチャイルドシートに乗せたら

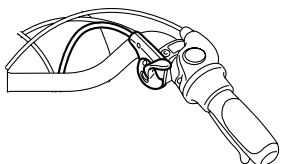
#### ⚠ 警告

- お子様にはシートベルトを着用してください。
- お子様を乗せたあとは自転車  
が転倒しない様、ハンドルを  
握ってください。
- 安全のため、乗車させる  
お子様には必ず自転車用  
の幼児用ヘルメットを着  
用させてください。



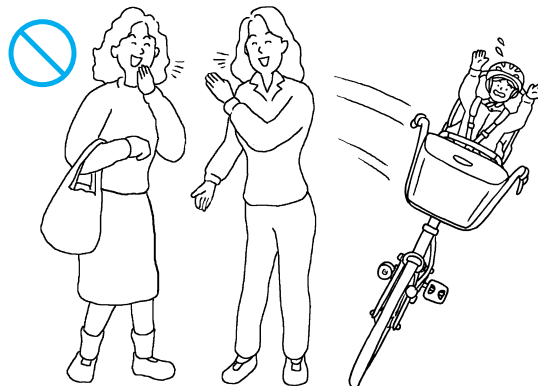
⚠ 警告

- テモトデロックは発進するまでかけてください。



⚠ 警告

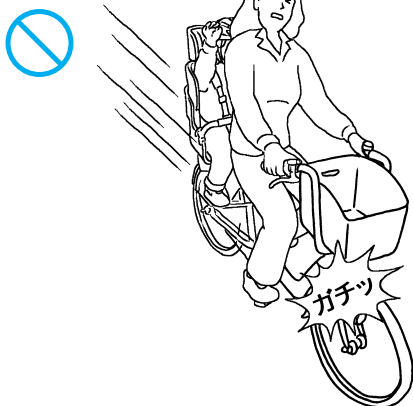
- お子様を乗せたあと自転車から絶対に離れないでください。転倒による事故の危険性があります。



## ■ 走行時の注意

⚠ 警告

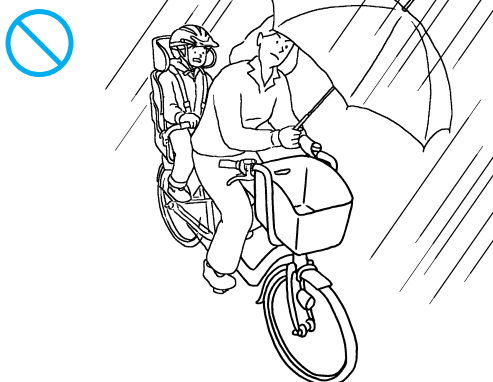
- 走行中にテモトデロックは絶対にかけないでください。



- 走行中にお子様がチャイルドシートの中で立ち上ったり暴れたりしない様、注意してください。



- 片手運転等、危険な行為は絶対にしないでください。





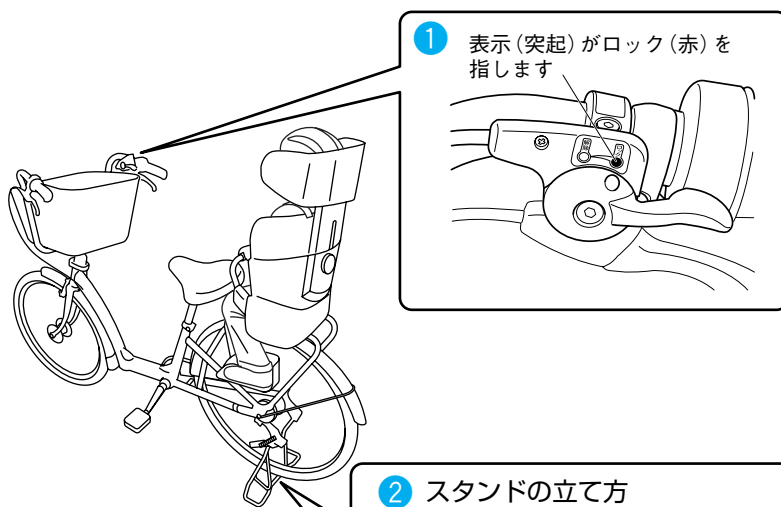
## ■お子様をチャイルドシートから降ろすときは

### ⚠ 警告

- 自転車を停車（駐輪）する場所は、スタンドを立てたときに安定する場所を選んでください。

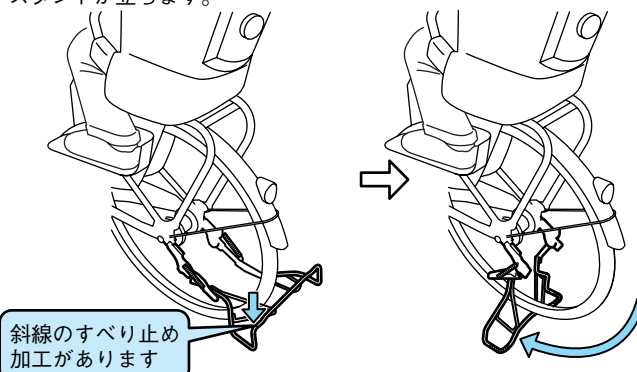


- テモトデロックを掛けたあと、スタンドを立ててください。



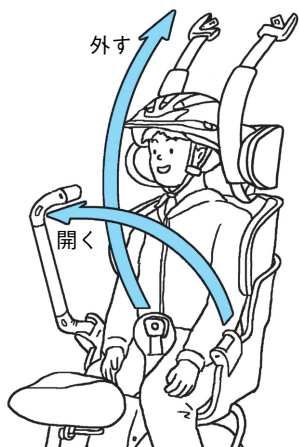
### ② スタンドの立て方

両手で自転車を支え、足でスタンドの矢印部（下図）を踏むとスタンドが立ちます。



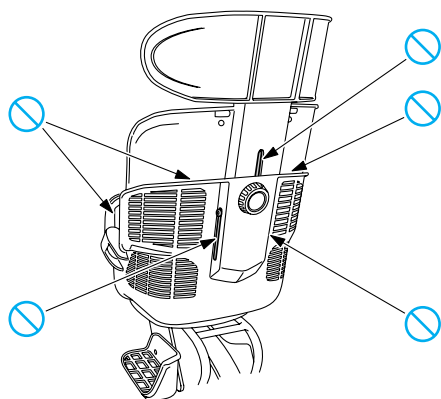
**警告**

- シートベルトをはずしグリップバーを開いてからお子様を降ろしてください。



**警告**

- ヘッドガードを上げ下げするときは下図の隙間に指をはさまないようにしてください。指をはさんでケガを負う危険があります。



⊘→ は指をはさむ危険のある隙間を指す。

- お子様を乗せたあと自転車から絶対に離れないでください。転倒による事故の危険性があります。



**■お子様をチャイルドシートに乗せていないときは**

バスケット（荷物入れ）として使用しないでください。



